

今回は、男女共同参画推進グループ「すまいるネット周南」代表 丸山和之さんにお話を伺いました！

## 1 「男女共同参画」って？

私の言葉で言えば、  
『お互いに個性と能力を発揮して築く社会は夢ひらく』  
という感じでしょうか。

これは、以前、周南市が男女共同参画の標語を募集したときに最優秀賞を頂いた私の標語ですが、「男だから〇〇すべき」「女だから□□してはいけない」という見方ではなく、その人の個性・能力を見、それをどう社会に活かしていくかみんなで考え、本当に居心地の良い社会にしていこう、という意味を込めています。

## 2 身近な例でいうと？

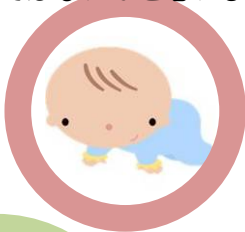
例えば、自治会など地域での話し合いはまだ男性主体のところが多いようです。しかし、地域内で災害が起こったときなどは、女性の意見やネットワークがとても役立ちます。ふだんから、男女両方の考えを取り込んだ防災対策を立てておけば、いざというとき効果があるのではないかと思います。



代表  
丸山和之さん

## 3 もともと男女共同参画に関心が？

いえ、定年後何か社会貢献したいという思いから、旧熊毛町の男女共同参画審議員に応募したことがきっかけです。男女共同参画とはなんぞや？というレベルでしたが、「男女～」というからには両方のいろんな意見や考えが聞ける場だろう、という思いから始めました。



## 4 それが今や、男女共同参画推進グループの代表に…！

### 活動を始めたことで、何か変わったことは？

家で、食器の片付けや風呂掃除などを手伝うようになりました。妻がやっているのを見てると何でもないことのように見えますが、見るとやるとはまさに大違いで、実際にやると相手の気持ちや苦労がよくわかります。当初は正直苦痛だったんですが、回を重ねるごとに「させていただきます」という謙虚な気持ちでできるようになりました（笑）

## 5 これから男女共同参画をどう広めていくの？

知ることが問題解決への第一歩だと思っていますので、今、家庭や職場、地域の男女間で何が問題になっているのか、老若男女問わず色々な人に気付いていただくため、啓発活動をさらに広げていきます。「意外に身近な問題に気付く。→その問題に関係するさまざまな人の意見を聞く。→多種多様な立場の考えを知る。→問題解決へどのようにすればよいのか皆で考えることができる。」と思っています。

ちょうど、11月4日（日）に周南市男女共同参画フォーラムを開催します。男女共同参画について気軽に知ることができるよい機会ですので、多くの方、特に男性の参加をお待ちしています！

## 周南市男女共同参画フォーラム2012

～あなたとわたし 笑顔のマイライフ～

【日時】11月4日（日）  
9時50分～12時

【場所】徳山大学 212 教室

【内容】講演「あなたの宝物は何ですか」  
講師 今村 孝子先生（仁保病院医師）

【参加費】無料